



Good Wood Communication!

かけがいの森から



掛川の森・日本の森 新しいリーダーのもとで

充実した森林資源は今後、保育から利活用へ

昨年は選挙の年でした。国県市それぞれに新しい首相・首長が誕生し、そして2010年、いよいよ新しいリーダーのもと、様々な施策が本格始動しようとしています。昨年末注目された一連の事業仕分け作業を経て、これからの森林・林業政策はどのように進んでいくのでしょうか。そのキーワードのひとつは「いよいよ保育から利活用へ」と考えられています。木材自給率が20%程度という状況の中、充実してきつつある地域の森林資源を計画的に使うというこのことです。今後行政の林業に対するバックアップも、保育中心から利活用中心にシフトしていくことが予想されています。

一方で、当森林組合ではここ十年ほど様々な補助事業を活用しながら、流域の間伐、境界保全、作業路開設等を行って、地域の森林資源の価値を高めるよう努力してまいりました。しかしながら、組合員のみなさまの山林すべてを網羅するまでにはいたっておりません。

今後は既存事業を活用した保育・森林整備の仕事を継続して、より多くの組合員の山の整備を進めつつ、同時にみなさまの資源の「利活用」を、どのように行なっていくのか、真剣に考えてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしく願っています。



長嶋勝樹 伐木競技会で知事賞!

保育・森林整備の仕事を継続して、より多くの組合員の山の整備を進めつつ、同時にみなさまの資源の「利活用」を、どのように行なっていくのか、真剣に考えてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしく願っています。

里山を再生中 ~再生するのは山と人のつながり~

燃料や生活資材など、人の生活の多くが山に依存していた頃、里山には自然と人の手が入り、管理がなされてきました。ところが最近では生活における山への依存は極端に少なくなり、適正な管理がされない里山が増えてしまいました。今回、千羽においてそんな里山の再生に取り組んでいます。山はしばらく人の手が入らず、杉、桧、竹、雑木がぐちゃぐちゃに生えて、入山すら困難になっています。「しばらくの間ほったらかしてしまっただけで、きれいな山にして次の世代に引き継ぎたい。」「自分が山に入って遊んだように、息子にも山を楽しんでほしい。」「きれいになった山に、実のなる木を植えてみたいなあ。」所有者様の熱い要望に応えるべく、作業を進めています。



本の紹介「木の家に住むことを勉強する本」

本を1冊紹介します！身近な森と住宅とのつながりを、多くの写真や絵を使って分かりやすく丁寧に解説している本です。新築、リフォームを検討されている方、そうでない方も、是非ご覧になってみてください。



あけましておめでとうございます
本年もよろしく願っています。



新春★女子職員対談
角皆藍子♪ × 落合直子♪
第三回 テーマは「事業仕分け」

落合♪「ねえ藍ちゃん、去年の県や国の『事業仕分け』結構印象的だったよねえ。うちで『落合家の仕分け作業』なんて話になったのよ。」

角皆♪「そうですね、継続！とか要改善！とか話したんですね。ちなみに私の継続事業は婚活ですね。どちらかというと予算拡充させますよ！」

落合♪「うちの継続事業は平日のお母さんの夕食作り。これは是非継続。助かるのよね。反対に廃止したいのは私のダイエット食品を食べながらの間食からf(^_^)」

角皆♪「ふふふ・・・」

落合♪「森林組合ではどう？要改善とかある？」

角皆♪「そうですね・・・あえて言うならトイレとか駐車場とか・・・？」

落合♪「なるほど、そうですね、言えるわも。」

新しい年、今年も公私共に、いろいろなことが少しずつ良くなっていくといいね。」

角皆♪「そうですね。今年もがんばっていきましょう！おしまい」

祝 長嶋さん伐木造材競技会。

優勝(県知事賞)



この大会は静岡県林業技術者協会主催で行われる、まさしく「木を伐って材を造る技術を競い合う」大会です。全県の林業関係事業体から選手が出場し、その技を競います。何十人のギャラリィ・審査員の中で、安全かつ正確な伐倒演技をすることはなかなか大変で、プレッシャーも相当ですが、長嶋さんはその中で見事優勝を勝ち取られました。副賞のチエンス(写真)を誇らしく担いで帰ってきました。

森林組合からのお知らせ

●チェーンソー目立て講習会を開催しました



12月5日(土)にチェーンソー目立て講習会を開催しました。今回のご参加は15名。地元の方を中心に袋井、島田

方面からも来ていただきました。上手に刃を作るのはなかなか大変で慣れも必要ですが、多少でもコツを掴んでいただけたのではないかと考えています。

●測量業者登録をしました

国土交通省の測量業者登録を済ませました。森組では山村境界保全事業など、山の測量業務を行っていますが、この業者登録を機会に、これからは測量業務の充実をはかってまいりたいと思います。



●薪材・木工材等お譲りしています

森林組合の大和田土場に地域材の丸太を集積してあります。これらを格安でお譲りします。



軽トラック 1杯まで ￥2,000 (税込)

2t ダンプ 1杯まで ￥5,000 (〃)

来年の冬場の薪の支度にいかがですか?

●事業進捗状況

本年度事業は上西之谷地区の境界保全事業と間伐事業を中心に、黒俣、西郷、初馬、東山口などで作業を行っています。春先まで作業が続きますが、地元の皆様のご理解ご協力、よろしくお願いいたします。

急斜面作業 ~慎重に確実に~



県道掛川川根線の法面工の伐採作業をさせていただきました。急斜面作業で、かなり慎重を要する作業でしたが、なんとか無事、施工を終えることができました。

加工場での最終作業 -----



最終作業が行われている加工場。新旧の材料が出荷を待っている。丸太は柱、梁、桁、板となって、これからそれぞれの役割を担うことになる。それにしても、各部材の字の多くには「木偏」がつく。

いよいよ上棟式 -----

様々な工程を経て木材が住宅に変わる瞬間。クレーン車で吊られ、組みあがった材料の上に最後に上がる棟木は、旧宅の材料。ヤニ(脂)をたっぷり含んだ材は百年以上たってもカチカチ。また次の百年を支えていくことになる。



多くの技術者の手を経て -----



山の立木から住宅までの流れを一連で見ることができたのは筆者も初めて。私たちが伐らせていただいた木が、多くの技術者の手を経て住宅になっていく。それを見るのはとても感慨深い。

進む建築作業 -----

建築作業は着々と進む。写真は、左が杉の羽目板の外壁。中央は新旧の松の棟木の重なり合い。右は桧の無節の階段板。木目と白い塗り壁のコントラストがやさしく、とてもいい雰囲気。そして建築現場には木のいい香りが漂う。



「S邸のリフォーム現場を追う⑤ 上棟式・建築編」
森林組合発! 地産地消の家づくり ドキュメント

地産地消の家づくりプロジェクト。近くの山から調達された丸太は、製材、乾燥、加工の工程を経て、いよいよ上棟式に臨みます。ここに既存の建物から外された、再利用できる材料が加わって、新旧の材料で構造体が組み上がっていきます。この家を「新築」ではなく、「リフォーム」と呼んでいたのは、そのような理由からです。

“これいい!” 購買担当「藍ちゃん」の **オススメGOODS!!**

しいたけ種駒「にく丸」 ￥2,888 (1000ヶ入)

￥1,575 (500ヶ入)

ストップ付Mサイズドワキり ￥698

乾・生の両方で美味しくいただける、人気の品種です!
大きくて肉厚!! 食べごたえのあるしいたけが出ます。
菌打ちに必要なきりもご一緒にどうぞ♪



晩秋の山景色 晩秋から初冬、日が短くなると、夕方帰る車からきれいな夕景を目にします。とくに、冷えて空気が澄んだ日の夕方は、空の色のグラデーションがとてもきれい。つい車を止めて見入ってしまうことも・・・。(左)大尾山より (右)大和田登立バス停より
また、晩秋の雨の日は霧が発生し、山が霧の装いをすることがあります。この日もヤナギの黄葉と共に、とてもきれいでした。(中央)

組合員さまへお願い

相続等で所有山林に移動(相続・取得・売却)が生じた際は森林組合へご一報ください。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要です。

ひとこと 職員の今橋家に10月30日、女の子が生まれました!おめでとうございます。女の子の誕生に、「現役職員の子供たちはすべて男子」なる法則は破られ、事務所内はなぜかホッとしているところです。相次ぐ出産に職員一同がんばっていかねばというところですね。今橋はなちゃん



掛川市森林組合

TEL 0537-25-2111

E-mail kakemori@vc.tnc.ne.jp